

# 固定資産税(家屋評価)研修

## ■受講対象者

- 新任の固定資産税家屋評価担当職員

## ■研修のねらい

- 固定資産（家屋）事務の遂行に当たって、固定資産評価基準による家屋評価について基礎から学び、家屋の課税客体や家屋評価の仕組みについて理解する。

## ■講師紹介

(一社)日本経営協会 小川 正己 氏

- 本協議会での研修実績
  - ・固定資産税（家屋評価）研修（R4～）



## ■参加者の声

- 家屋評価の基礎的な内容から、システムでの計算方法まで詳しく学ぶことができました。
- システムで計算することに慣れてしまっていたので、改めて積算基礎から標準評点数を算出する計算や補正を行う場合の手計算の方法などを教えていただき、大変勉強になりました。
- 実際に評価を行った際にしっかり説明できるように、練習しておこうと思いました。

## ■カリキュラム

9:00 9:15 9:30

12:00 13:00

16:30

受付	オリエンテーション	固定資産評価基準について	昼食	固定資産税（家屋）の課税客体 家屋評価の仕組み
----	-----------	--------------	----	----------------------------

## ■研修の概要

持参物、事前課題等は研修協議会ホームページで御確認ください。

【日程】 令和7年 6月19日（木）

【定員】 48人

【会場】 熊本県市町村自会館別館 2階 会議室

【申込期限】 令和7年 5月16日（金）